

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	夜間入浴への取り組みについて 夜間の入浴介助においては、職員の介護技術に個人差があり、安全性を確保できづらい状況が垣間見られ、毎日実行するには至っていない現状がある。	夜勤職員の負担軽減及び、ご利用者の安全に配慮した入浴介助が実施できるよう、職員の介護技術の向上に取り組む。	①介護における基礎知識の習得②寝返り、起き上がり、立ち上がり、移乗等の基礎的介護技術の習得③個浴を利用しての入浴介助技術の習得等をめざして、専門の講師を招いての研修を実施し向上を図る。	12カ月
2					カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)